

あなたもチャレンジしよう！



第33回 令和7年度

職業能力開発 論文コンクール

応募受付中！

応募締切

令和7年7月31日(木)

詳細はこちらから▶



<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/25ronbun>



令和6年度「技能と技術」誌表紙デザイン優秀賞 最優秀賞北海道立旭川高等技術専門学院 土門 蒼良

【主催】

厚生労働省／(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構／中央職業能力開発協会

【問い合わせ先】

職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 職業訓練教材整備室

住所：〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1

E-mail : concours@jeed.go.jp

TEL : 042-348-5076

令和7年度 職業能力開発論文コンクールのご案内

本コンクールは、職業能力開発に携わる方等によって執筆された職業能力開発の実践等に係る論文のうち、多様で柔軟な職業能力開発の推進や障害者に対する職業能力開発等に関する優秀な論文を選定し、広く関係者等へ周知をすることによって職業能力開発関係者の意識の啓発を図り、もって職業能力開発の推進と向上に資することを目的としており、以下のとおり論文を募集します。

【応募対象】

職業能力開発に携わっている、または過去に携わった者で応募テーマについて論ずることができる者。
なお、複数の方々による執筆でも応募可能です。応募は未発表の論文に限ります。

【応募テーマ】

次表の①から⑦までのいずれかのテーマについて論ずるものとしてください。
また、選んだテーマから更に絞った内容について論じて構いませんが、その場合には副題として論文名を設けてください。

応募テーマ	概要
① 多様で柔軟な職業能力開発の推進	経済社会情勢の急速な変化に対応するため、個々の企業や労働者のニーズを考慮に入れた一律的ではないオーダーメイド型職業訓練や求職者支援訓練の取組み等、多様で柔軟な職業能力開発について論ずるもの
② 高度で専門的な技能の維持・継承	若年層を中心にした、いわゆる技能離れや熟練技能者の高齢化という問題に際して、いかにして高度で専門的な技能を維持・継承していくかについて論ずるもの
③ 新たな技能・技術領域の職業能力開発に必要な専門知識・技能・技術及び指導方法に関する調査・研究	技術革新の進展、産業構造の変化等に対応した職業訓練を積極的に実施するために、職業訓練指導員等が必要とする専門知識や技能・技術及び指導方法に関する調査・研究について論ずるもの
④ 障害者に対する職業能力開発	障害者に対する職業能力開発に関しての取組み、各種改善事項の今後の課題等について論ずるもの
⑤ キャリア形成支援に関する取組み	職業能力開発施設等における訓練生に対するジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングの実施等、キャリア形成支援の実践について論ずるもの
⑥ 今後の職業能力開発	今後の職業能力開発の在り方について論ずるもの
⑦ 職業能力開発の実践	上記①～⑥の区分に該当しない職業能力開発の実践について論ずるもの

【論文作成要領】

A 4 版縦置きに横書き、5,000～16,000字（図表の文字数字含む）

※「令和7年度職業能力開発論文コンクール実施要領」4（5）論文作成の注意点

※「実施要領」及び「投稿者連絡票」の様式は職業能力開発総合大学校 基盤整備センターのホームページからダウンロードできます。

基盤整備センターホームページはこちら→<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/25ronbun>



【応募方法】

応募にあたっては、送付上の注意をご確認の上、以下①から④までの提出物を電子メール（添付ファイルは10MB以内）または郵送（CD-R等の記憶媒体）により下記応募先までご提出ください。なお、提出物は返却いたしません。

提出物	提出ファイル形式	備考
① 応募論文（参考様式有り）	Word形式とPDF形式の2つ	
② 投稿者連絡票（指定様式）	Excel形式	
③ 引用資料（任意様式）	PDF形式	引用箇所がある場合
④ 参考資料（任意様式）	PDF形式	参考資料がある場合

※送付上の注意

- 電子メールの場合：件名は「コンクール応募論文の送付」としてしてください。
- 郵送の場合：封筒の表に「コンクール応募論文在中」と朱書してください。
- 応募論文が受領され次第、事務局より受領確認のメールを送信しますが、送付後1週間以内に受領確認のメールが受信されない場合は、お手数ですが下記「お問い合わせ先」までご連絡をお願いします。

【応募締切】

令和7年7月31日（木） 郵送で応募される場合は、応募期限(7/31)当日の消印有効とします。

【応募先及びお問い合わせ先】

職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 企画調整部職業訓練教材整備室

住所：〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1

電話：042-348-5076

電子メールアドレス：concours@jeed.go.jp

【表彰】

優秀な作品は、次の賞が授与されます。また、入賞した論文は、基盤整備センターのホームページに掲載する等、職業能力開発の啓発活動に広く活用します。

- ・厚生労働大臣賞(特選・入選)
- ・特別賞 ((独)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長賞、中央職業能力開発協会会長賞)

主催：厚生労働省／(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構／中央職業能力開発協会

令和7年度 職業能力開発論文コンクール 投稿者連絡票

●主執筆者が投稿者として記載してください。

テーマ番号		副題	
-------	--	----	--

提出方法	メール ☐	郵送 ☐	提出データ	応募論文	Word（必須）	☐	PDF（必須）	☐
				引用資料	引用箇所がある場合 ☐		PDF数	点
				参考資料	参考資料がある場合 ☐		PDF数	点

	氏 名	フリガナ	所属（施設名、企業名等）
主執筆者			
			上記に 現在所属 ☐ 過去に所属 ☐
共 著 者			

●主執筆者連絡先（現在、職業能力開発に携わっている方は「所属先の情報」を、
過去に職業能力開発に携わっていた方は「所属先の情報」、または「自宅の情報」を記入）

郵便番号	
住 所	
E-mail	
電話番号	

●以下の点について確認したことをチェックでお知らせください（必須）。

- ☐ 論文の文字数は、図表内の文字数字を含めて5,000字～16,000字である。
- ☐ 著作権・肖像権等については既に了解が取れている（もしくは抵触していない）。
- ☐ 受賞決定後に論文の内容や表彰式等の写真が、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 基盤整備センターホームページに掲載する等、職業能力開発の周知広報等に使用されることを、主執筆者を含めた共著者全員及び各所属先が了承している。
- ☐ 提出論文については、Word及びPDFの2つのデータを提出すること。
なお、引用資料・参考資料がある場合には、☒をつけ、提出するPDFの数を記載すること。

※投稿にあたって必ず「令和7年度職業能力開発論文コンクール実施要領」を確認してください。

令和5年度職業能力開発論文 コンクール厚生労働大臣賞(特選)

受賞論文

テーマ：新たな技能・技術領域の職業能力開発に
必要な専門知識・技能・技術及び
指導方法に関する調査・研究
副題：VR技術を活用した射出成形技術の習得と
安全作業に関する訓練実践

受賞者

久保田久和 [東京都立 城南職業能力開発センター 大田校]
星野 実 [大阪電気通信大学 特任教授]
丸田 陽 [泰興物産株式会社 代表取締役社長
(東京都非常勤講師)]

厚生労働大臣賞 (特選)

表彰式の風景



— 受賞者の声 —

論文も教材も先輩や、関係者と共同で進めていくと様々なアドバイスを頂くことができ、多くのことを学ぶことができます。

また、日頃の業務で忙しいとは思いますが、論文や教材作成の取り組みは、知識の整理ができ日頃の訓練指導に活きてきますので是非お勧めします。

職業能力開発論文コンクール受賞論文例

多様で柔軟な職業能力開発の推進

- ・一般住宅等の電気設備の改修工事にかかる訓練課題の開発 (R5)

新たな技能・技術領域の職業能力開発に必要な専門知識・技能・技術及び指導方法に関する調査・研究

- ・VR技術を活用した射出成形技術の習得と安全作業に関する訓練実践 (R5)

キャリア形成支援に関する取り組み

- ・学生用ジョブ・カードを利用したキャリアコンサルティング方法の探求 (H25)

高度で専門的な技能の維持・継承

- ・屋外模擬家屋製作13年11棟を振り返り (R5)

障害者に対する職業能力開発

- ・障害者職業能力開発におけるソーシャル・スキル・トレーニングの有効性について (R5)

職業能力開発の実践

- ・幾何公差の読図力向上に向けた訓練教材の開発 (R5)

今後の職業能力開発

- ・技術校生による授業評価の試行実施 (H17)

令和5年度の受賞論文をご紹介します！！

<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/statistics/concours/23ronbun/sakuhin>

※赤字は応募テーマ、黒字は副題を表しています。

まずは検索

基盤整備センター 論文コンクール

検索



受賞論文の詳細は
こちら！！